

ガザ地区の基礎データ（UNRWA のホームページ等より）

【地理】

イスラエル南西に位置。南端をエジプトと接し、西に地中海を臨む。
東西約 10 キロ、南北約 40 キロの細長い地帯で、総面積は約 360 平方キロ。

【人口】

約 150 万人。世界で最も人口が過密な場所のひとつに数えられる。
（例：ビーチ難民キャンプでは、1 平方キロ四方の中に約 8 万人が住む）
住民のうち約 90 万人が、1948 年戦争による難民とその子孫である。
各難民キャンプで UNRWA に登録された難民の人数は約 47 万 8 千人
（2006 年 12 月現在）。

【宗教】

大半がスンナ派イスラーム教徒。少数だがキリスト教徒も存在する。

【主要な町】

北部のガザ市、中・南部のハーン・ユニス市、南部のラファ市
ガザ市には UNRWA 本部と、UNRWA ガザ・フィールド事務所が存在する。

【難民キャンプ】

ナクバによって住む場所を追われた約 20 万人の人々が主に住む。
出身地は、地中海沿いのヤーファーや、ネゲブ砂漠の町ベエルシェバ（ビール・サバア）とその周辺の村々を中心。キャンプは以下の 8 か所。

ジャバリア難民キャンプ [10 万 6 千人]

ラファ難民キャンプ [9 万 7 千人]

ビーチ（シャティー）難民キャンプ [8 万人]

ヌセイラート難民キャンプ [5 万 8 千人]

ハーン・ユニス難民キャンプ [6 万 1 千人]

ブレイジ難民キャンプ [2 万 9 千人]

マガジ難民キャンプ [2 万 3 千人]

ディル・アル=バラハ難民キャンプ [2 万人]

（ = [] 内は 2006 年 12 月時点での登録難民人数